

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	50d	コロナ禍であるため、避難訓練等の地域住民の協力を得た訓練ができていない。利用者家族様のアンケート結果からも、災害の備えに関して、家族の十分な理解が得られていない。	家族や地域の方々へ、避難訓練の重要性の周知を行う。又、協力を得ながら、ユニットいよへの理解やより強い支援を得る。	・避難訓練に関して、家族や地域の方々に、より深く知っていただき、理解を得る。家族や地域の方々も含めた避難訓練の実施。避難訓練後の家族や地域の方々への文書や地域運営推進会議での報告。訓練の実施の様子を写真掲載。	12 か月	
2	37b	コロナ禍で、家族がグループホームの活動に参加出来る機会がない為に、ホームの様子が十分に理解されていないことがある。	コロナが収束すれば、家族がグループホームでの活動に参加できるように、可能な範囲で場面や機会をつくる。	・地域運営推進会議への参加案内 ・ホームだよりにて、ホーム内の様子を知らせ、理解を得る。 ・家族との手紙やオンライン面会等で、繋がりを深めていく。	12 か月	
3	13a	新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出行事が激減している。	今後、感染状況が落ち着いた段階で、利用者様のニーズに合った外出支援を行っていききたい。	・暖くなれば、人混みを避けて、感染予防に配慮しながら、可能な範囲で外出支援に努める。 ・自然の美しさを見ていただき、笑顔で穏やかに過ごしていただけるようにする。	12 か月	
4	37b	新型コロナウイルス感染症の拡大により、ご家族の施設行事の参加は出来ていない。一部、面会規制の緩和でパーティーション越しの面会は実現出来ている。	今後、感染状況が落ち着いた段階で、ご家族に、事業所での行事案内を行い、参加していただく。	・感染状況が落ち着いた頃から、家族様の参加の行事を取り入れる。(令和4年12月末時点では、愛媛県のコロナ感染者数の増加の為に、リモートでの面会が主になっている。)	か月	
5	29a	事業所フロアは、日中施錠せず利用者様が自由に行動出来るようになっているが、事業所前には交通量の多い道路に面している上、建物構造上、一階の玄関はオートロック構造になっている。	ご利用者様、ご家族、外部の方など、柔軟に出入り出来るようスタッフがオートロックを解除していききたいが、利用者様の安全を守る為にもオートロックは必要である。ご家族様にもご理解をいただく。	・職員に意見を聞く。 ・家族様に、一階の玄関はオートロック構造になっていることの必要性の話しを行い、了解を得る。	か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。